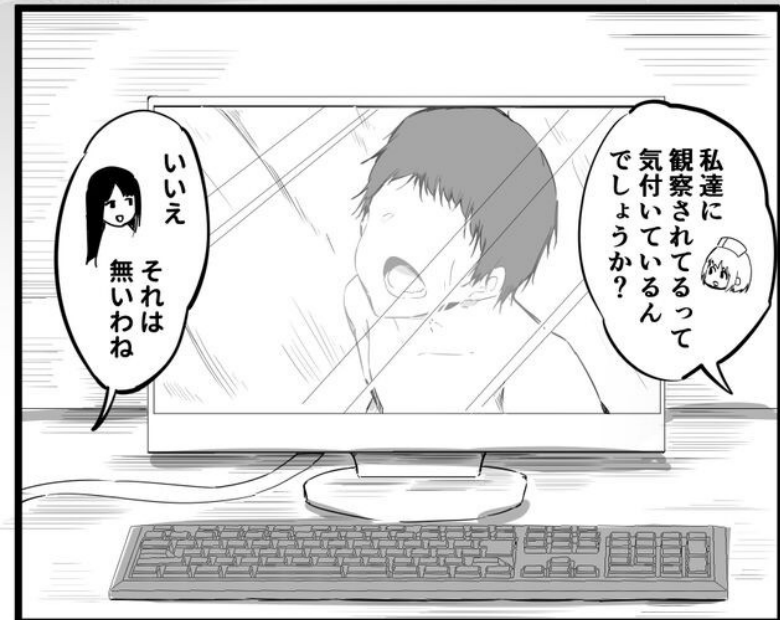
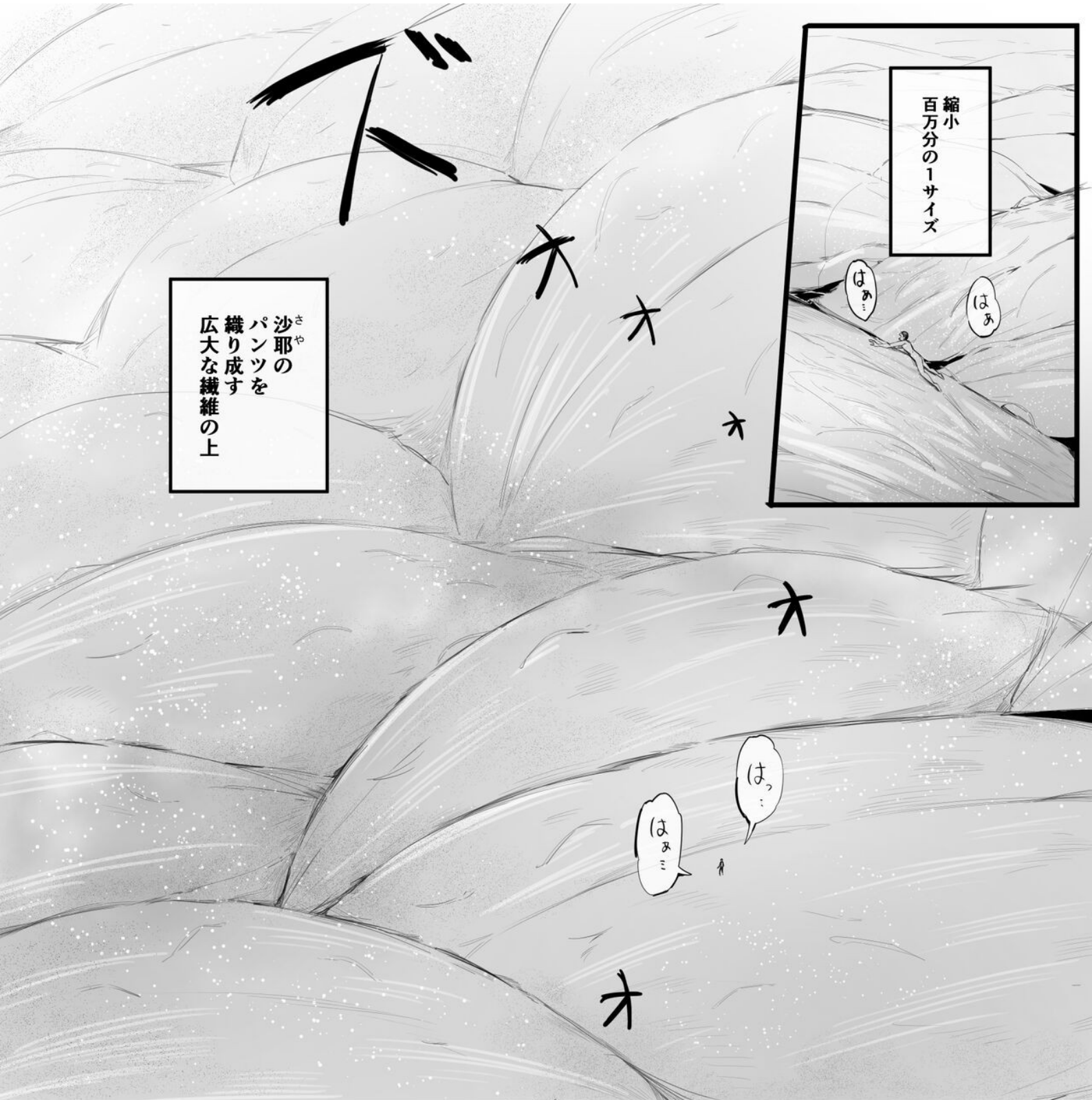
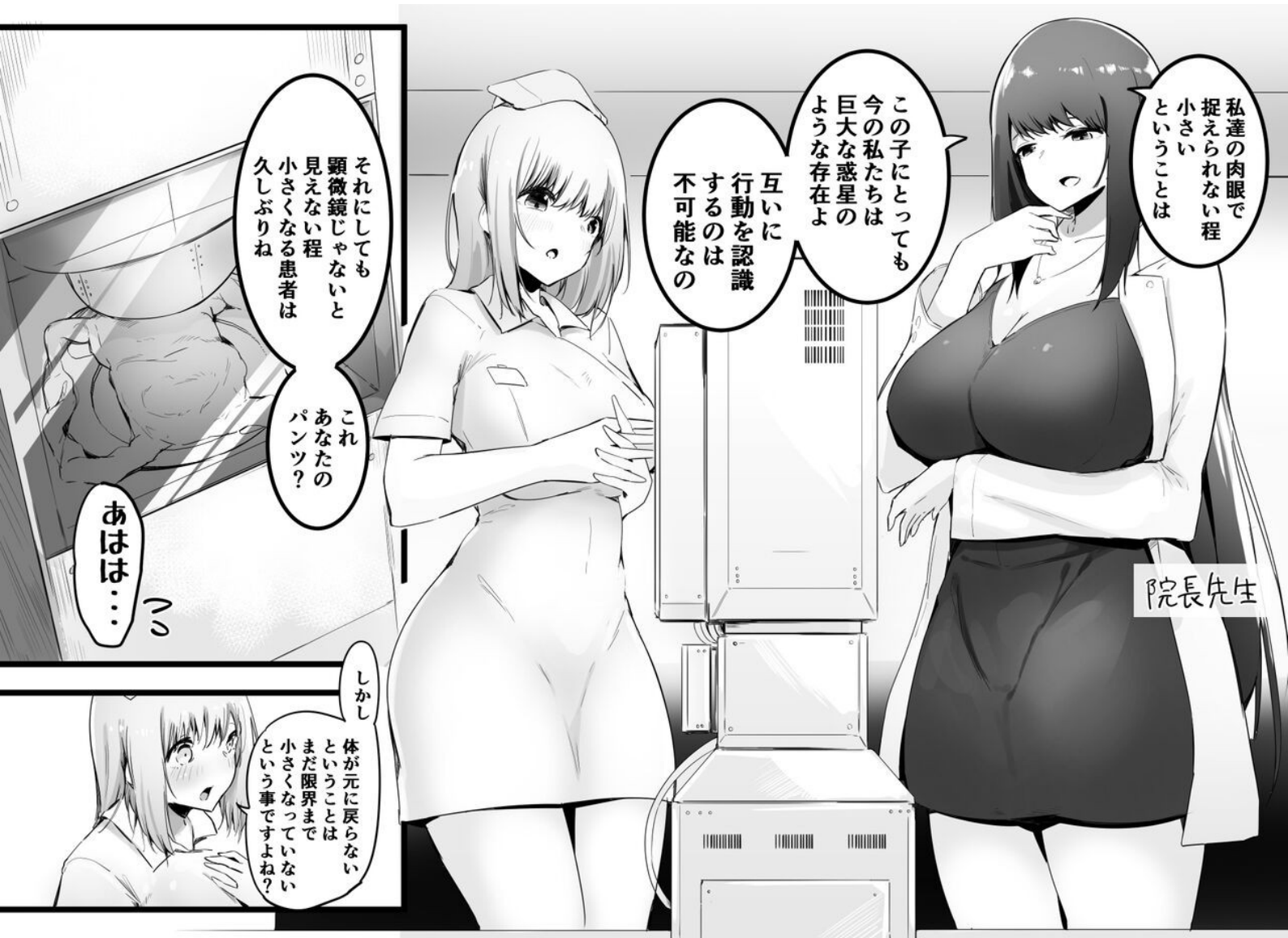






私達の肉眼で
捉えられない程
小さい
ということ

この子にとっても
今の私たちは
巨大な惑星の
ような存在よ

互いに
行動を認識
するのは
不可能なの

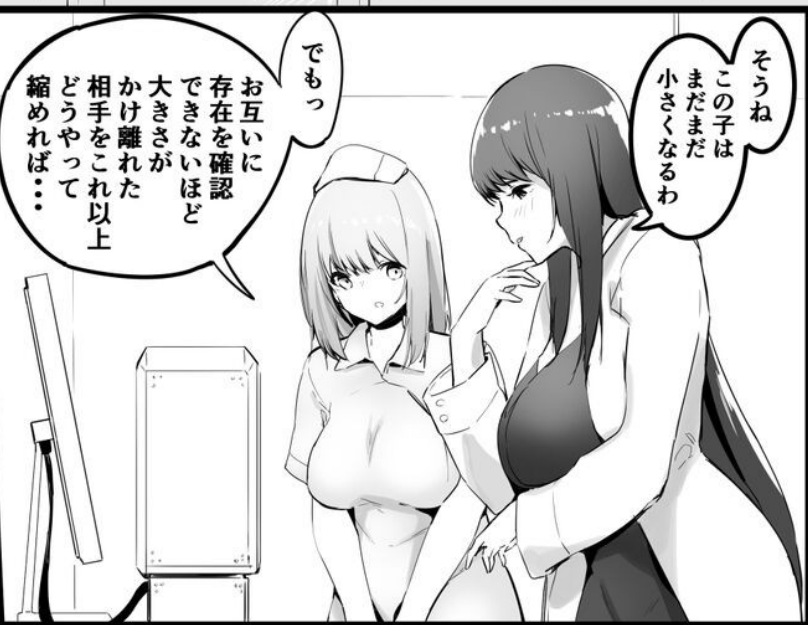
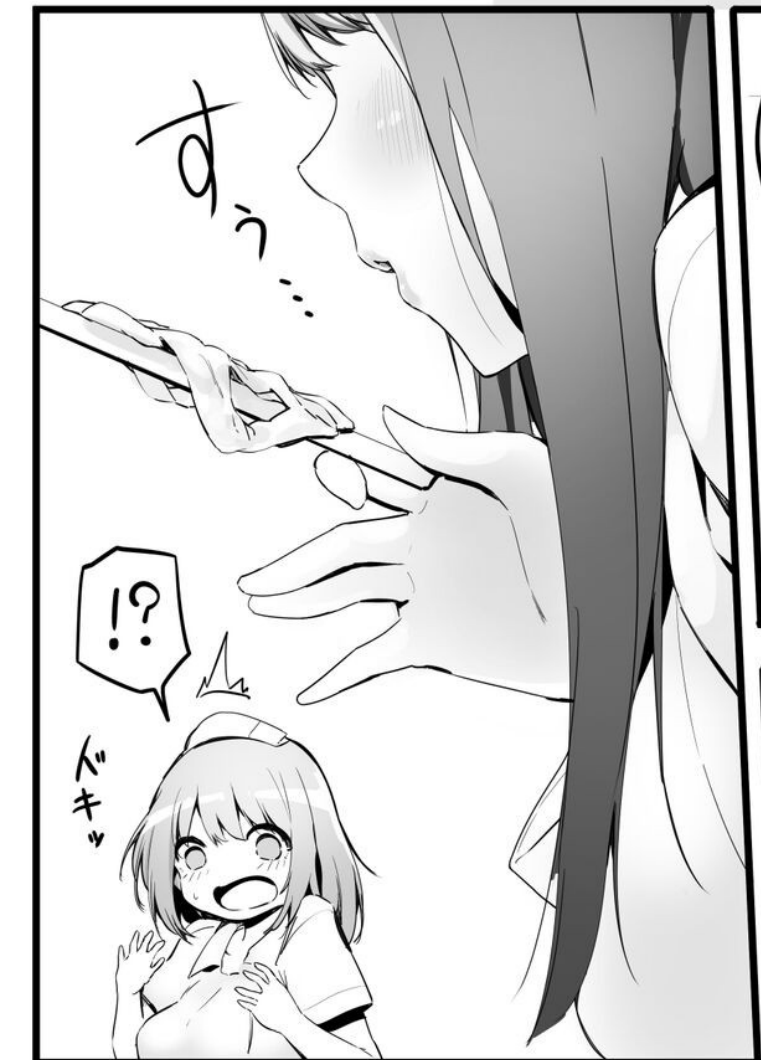
それにしても
顕微鏡じゃないと
見えない程
小さくなる患者は
久しぶりね

これ
あなたの
パンツ？

あはは...

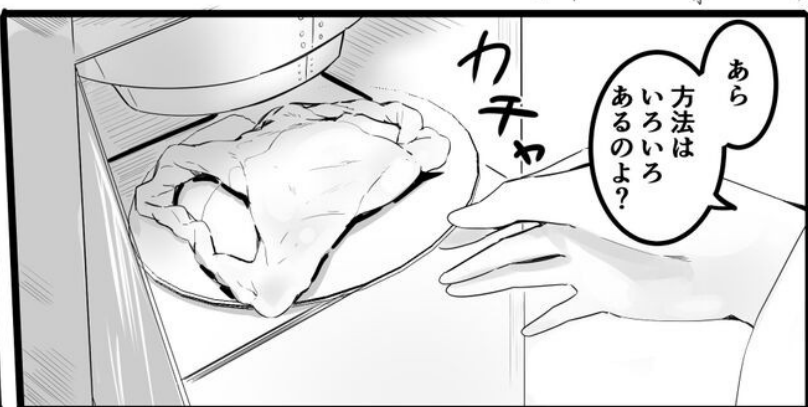
院長先生

しかし
体が元に戻らない
ということとは
まだ限界まで
小さくなつていない
という事ですよね？



そうね
この子は
まだまだ
小さくなるわ

でもっ
お互いに
存在を確認
できないほど
大きさが
かけ離れた
相手をこれ以上
どうやって
縮めれば...





なっ...!?

あれは
いったい...!?

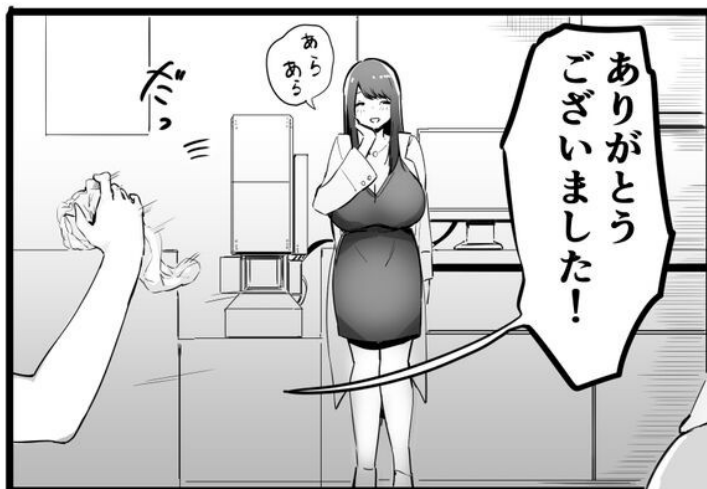
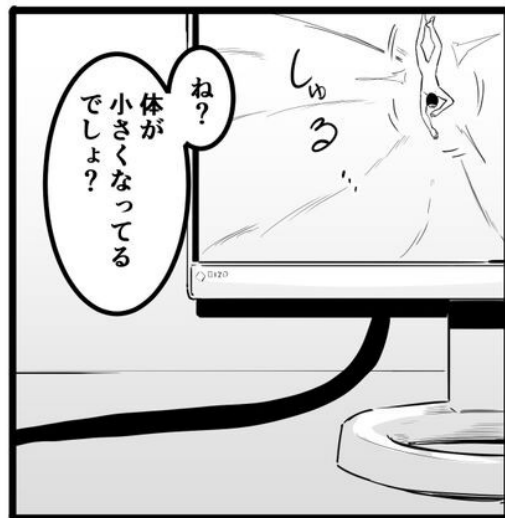
ズ



くち...
の様に
見えるけど
まさか...

遠すぎて
全客が
分らないけど
とてつもなく
大きい...!!





ズ”



٤١

エ

また
巨大な
何かがつ

今度は
なんだ…!?

7.

フ

けれど
なんとなく
わかる

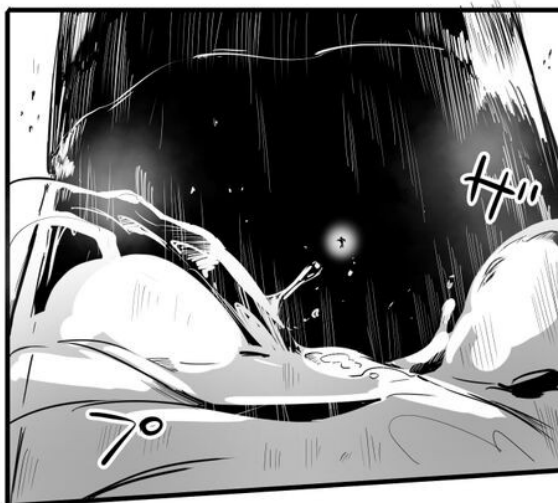
これは
沙耶の
性器だっ
てことが……

エ

小人から見た
沙耶の身長: 1630km
おま○この長さ: 100km



あ…



こんな
状況でもっ

体っ！

縮んでくっ！



自分ではや
パンツの
ほつれた
糸クズ同然

いや
今では糸クズの
繊維の方が
はるかに大きい
から

僕はもう
存在していない
のと同じなのかも

体も
みるみる
縮んで…



もう…
これ以上
小さくならない
。。。



パンツの
繊維か

陰毛か

はたまた
皮膚の角質か…

何かに
くっついて
身動きが完全に
取れなくなった…



